

夏のわが家は

自然の風が一番!!

無理のない節電にチャレンジしてみませんか?

わが家は、去年の夏から「みどりのカーテン」にチャレンジしています。

去年の夏休みは、孫たちといっしょに朝・夕「みどりのカーテン」に水やりをしながら、時には庭先への打ち水をし、楽しいひとときを過ごしたことを思い出します。

今年は去年より「みどりのカーテン」の種類を増やし、日当たりの良い窓の前を宿根アサガオ・ゴーヤー・パッションフルーツ・フセンカブラの4種類で覆い、日差しよけとして活用しようと考えています。

「みどりのカーテン」を通り抜けた夏の風を肌で感じると、不思議と涼しく感じます。

縁側の前には以前から梅の木があり、その葉で作られる「みどりのカーテン」も同様に家の中へ涼しい風を運んでくれます。

また、家の中から「みどりのカーテン」を通して外を眺めると、緑色がとても鮮やかに見え、葉と葉の間から差し込んでくる木漏れ日がとても風情を感じさせてくれます。

このように、わが家では暑い盛りに



▲「みどりのカーテン」を紹介していただきました
説田哲夫さんと幸子さん（安八町南今ヶ淵在住）

ひと時の涼を感じながら「みどりのカーテン」で無理のない節電を実践しています。

今年の夏も、この風のもとで子や孫たちと一緒に過ごし、エアロンばかりに頼らないEcoな生活をしていきたいと考えています。

